

日野市平山の家 工事見学会のご案内

産地が分かる木の家づくりは、今では稀ですが、この家は地元東京の木を選びすぐって造られています。

そのような無垢材を大工さんが腕によりをかけて丁寧に刻み仕上げています。

これも又、今ではめったに見られないようないい仕事です。

床面積は27坪程度ですが、空間構成の工夫で狭さを感じさせない、ゆったりとした空間が出来たと思います。

施工の途中ですが、お施主さんの御好意で、見学会を催させていただきます。

どうぞ、お誘い合わせの上見に来て下さい。ご意見、ご感想をいただければ幸いです。

※なお、当日以外で見学希望の方も、日程を調整して、設計者・大工がご案内いたしますので、アトリエまでお問い合わせください。



◆見学可能日：10月29日(土)

場所：日野市平山

時間：13時～17時

最寄駅：京王線 平山城址公園駅より徒歩 約7分

◆お問い合わせ先

長谷川敬アトリエ

TEL 042-576-7381 / FAX 042-576-8521

E-mail: LEL01020@nifty.com

※ご希望の方は、ご希望の日時、お名前、ご連絡先等を上記の連絡先までご連絡下さい。

詳しい案内を送らせて頂きます。

※お問合せは、メール又はFAXでお願い致します。

この木の家のココに注目してご覧下さい。

- ◆ 木材はすべて地元 東京の多摩産材
東京でこんな良材が採れるのです。
- ◆ 骨組みは、工場でのプレカット工法ではなく、
大工の手刻みによる伝統的工法。
- ◆ 継手、仕口の仕事。木の風合いを生かした
仕上げを見て下さい。
例：追っかけ大詮継、金輪継、しゃち詮継
- ◆ 今、化石資源を多用した新建材の既製品ではなく、
日本の山の木を使い、山を育て人の手で造る木の家
を目指しています。

※プレカット …… 現場に運ばれる前に工場では機械を使って材料を切断したり加工したもので、接合部には必ず金物が必要になります。

※継手・仕口 …… 材料と材料を組み上げる時に、大工さんが各部材の位置や木の性質を見て、あった継手・仕口を手刻みで加工します。